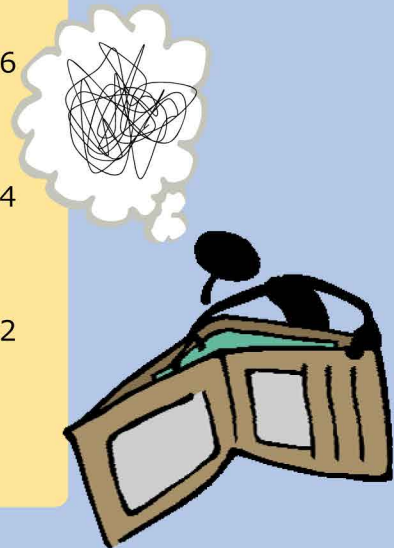
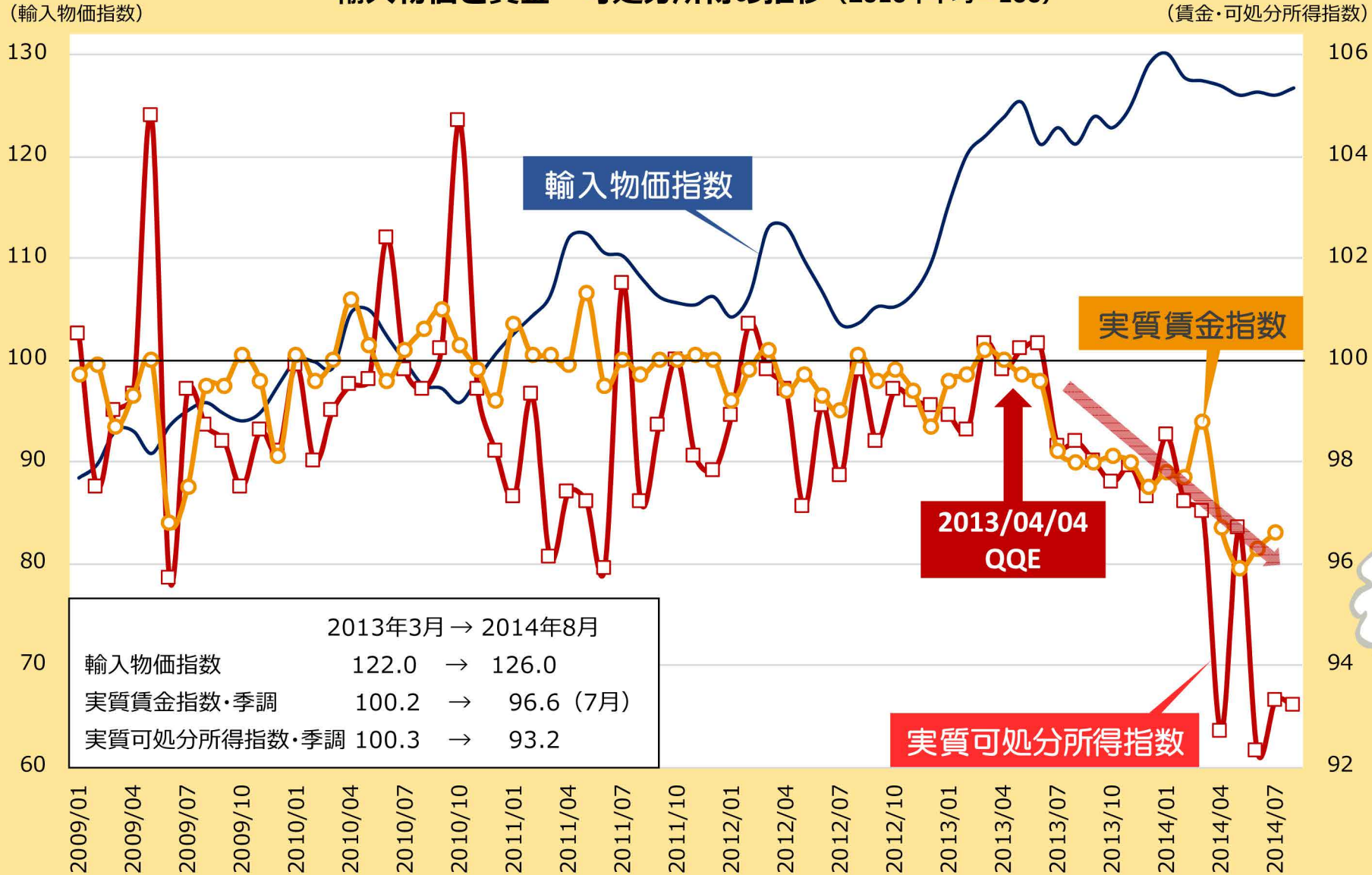


# 2 『実質賃金』『実質可処分所得』は下がり続ける

輸入物価と賃金・可処分所得の推移 (2010年平均 = 100)



出典) 日本銀行「輸入物価指数」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」、総務省「家計調査」より前原誠司事務所作成。  
 注) 輸入物価指数は円ベース、実質賃金指数は事業所規模5人以上・季節調整済、実質可処分所得指数は2人以上の世帯のうち勤労者世帯・季節調整済。いずれも2010年平均を100とする。  
 2014年8月の実質賃金指数の季節調整済み指数は公表されていない。ちなみに、調整していない数値(速報)は「83.0」で前年同月比-2.6%